

【表紙】

| | |
|------------|--------------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局 |
| 【提出日】 | 2021年 7 月 1 日 |
| 【会社名】 | イハラサイエンス株式会社 |
| 【英訳名】 | IHARA SCIENCE CORPORATION |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 長岡 敏 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区高輪三丁目11番 3 号（イハラ高輪ビル） |
| 【電話番号】 | 0 3（ 6 7 2 1 ） 6 9 8 8 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役執行役員経営統轄室長 中川路 豊 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区高輪三丁目11番 3 号（イハラ高輪ビル） |
| 【電話番号】 | 0 3（ 6 7 2 1 ） 6 9 8 8 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役執行役員経営統轄室長 中川路 豊 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号） |

1【提出理由】

2021年6月25日開催の当社第74回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2021年6月25日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）として、中野琢雄、長岡敏、長尾雅司、小坂篤夫、中川路豊の5氏を選任する。

第2号議案 監査等委員である取締役2名選任の件

監査等委員である取締役に角田逸郎、林央を選任する。

第3号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

補欠の監査等委員である取締役に佐藤陽一を選任する。

第4号議案 役員賞与支給の件

第5号議案 公益財団法人イハラサイエンス中野記念財団の活動支援を目的とした第三者割当による自己株式処分の件

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項 | 賛成（個） | 反対（個） | 棄権（個） | 可決要件 | 決議の結果及び賛成割合（％） |
|---|--|--|-----------------------|------|--|
| 第1号議案 中野 琢雄 長岡 敏 長尾 雅司 小坂 篤夫 中川路 豊 | 65,910 84,638 84,631 84,617 84,626 | 24,430 5,702 5,709 5,723 5,714 | 0 0 0 0 0 | （注）1 | （注）2 可決（72.96）% 可決（93.69）% 可決（93.68）% 可決（93.67）% 可決（93.68）% |
| 第2号議案 角田 逸郎 林 央 | 84,631 84,622 | 5,709 5,718 | 0 0 | （注）1 | （注）2 可決（93.68）% 可決（93.67）% |
| 第3号議案 | 83,913 | 6,427 | 0 | （注）1 | （注）2 可決（92.89）% |
| 第4号議案 | 79,297 | 6,654 | 4,389 | （注）1 | （注）2 可決（87.78）% |
| 第5号議案 | 66,044 | 24,296 | 0 | （注）1 | （注）2 可決（73.11）% |

（注）1．各決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

第1号議案、第2号議案及び第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

第4号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

第5号議案は、特別決議であり、議決権を行使可能な株主の議決権の過半数を定足数とし、出席株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

2．賛成の割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数（本総会前日まで事前行使分及び当日出席のすべての株主分）に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上